

「食品に関するリスクコミュニケーション」
器具・容器包装、おもちゃの規格改正等に関する意見交換会

日本陶磁器工業協同組合連合会
荻野剛弘

天然の原料の使用

- 陶磁器は天然の原料から作られており、原料の中に不純物として鉛、カドミウムが含まれている場合がある。
- 陶器 …… 粘土
- 磁器 …… 石

カドミウムの使用

- 顔料(着色に用いる粉末で絵の具のもと)
- 使用する絵の具(色)によって含まれるカドミウムの量は異なる

鉛の使用

(1) 艶が出やすい

(2) 色が濃く出る

(3) 書きやすい

陶磁器に含まれる鉛、カドミウム

(1) 絵の具

(2) 釉薬

(3) 生地

化学物質規制の考え方

- 溶出基準

溶出試験において有害物質が規制値以下であるようにする

- 含有基準

製品に含まれる有害物質を規制値以下であるようにする

溶出基準の考えに基づく業界の対応

- 耐酸絵の具の使用
- 低鉛溶出釉薬の使用
- 下絵付け

含有基準の考えに基づく業界の対応

- 無鉛(無カドミウム)絵の具の使用

すべての色は作れていない

現在も開発を続けている

絵付けの工夫

湯飲み、茶碗など

口が直接触れる可能性がある部分に絵付けをしないようにする

内側に絵付けをするのではなく、外側に絵付けをする

お皿など

中心に絵付けをするのではなく、飲食物に触れにくい縁に絵をつけるようにする

焼成の工夫

- 高温で焼成する
- 有鉛絵の具の製品と無鉛絵の具の製品を一緒に焼成しない

安全確認

- 商品を全品検査することが一番良い。しかし、実際は抜き取り検査である。
- 出来る限り多くの商品を検査するのが望ましいことは言うまでもありません。

県・市、試験機関への協力要請

例

- 長崎県窯業技術センターでは県下の事業所に対して毎月、1事業所20点までは無料で鉛、カドミウムの検査を実施。
- 瀬戸市は鉛、カドミウムの検査費用の半額を市が負担。

今後の陶磁器業界の取り組み

- 社会的な流れである含有基準を基に対応して行くことが必要
- 無鉛(無カドミウム)絵の具等の更なる開発